

インタビュー Interview



もつと気軽に利用されるよう
要約筆記の認知度を上げたい

輝いている人



ALTとドッジボールをして遊ぶ園児

英語特区 維新幼稚園

大好きな外国人の先生と一緒に生活するって楽しいな

英語特区の指定を受けて3年目になった維新幼稚園では、園児一人ひとりが生き生きと輝いています。今年度は園児の数も増え、20人が通園しています。園児はALT（外国語指導助手）の先生が大好きで、一緒に英語の歌を歌ったり、ゲームをしたり、絵本を読んでもらったりしながら、触れ合いを楽しんでいます。

また、自然体験、感動体験、地域の人や小学生との触れ合いなど、維新幼稚園ならではの特色ある教育を行っています。

問い合わせ 学校教育課 (☎② 8358)

池田小学校は2月15日(水)、新本小学校は2月28日(火)にオープンスクールがあるよ！詳しくは学校教育課まで



ALTに本を読んでもらっている園児

園児・児童募集

池田・新本地区が教育特区になりました。住民登録地がどこであつても就園・就学できます！

学校給食 おすすめレシピ



手作りふりかけ

- 材料(4人分)
- 小松菜…150g、●鮭フレーク…100g、●ちりめん…30g、●いりごま…25g、●乾燥ひじき…5g、●かつお節(糸削り)…5g
- 調味料…砂糖=大さじ1、しょうゆ=小さじ2、酒=小さじ2、ごま油=小さじ1

- 作り方
- ①小松菜はみじん切りにする。ひじきは水で戻す。
- ②鍋を熱し、ごま油を入れて小松菜を炒め、水分がなくなったら調味料とひじきを入れて炒める。
- ③水分が少なくなったら、ちりめん、鮭フレーク、いりごま、かつお節を入れて混ぜ合わせる。
- その他の献立 ごはん、牛乳、キムチなべ、ミカン

市内で唯一、要約筆記者の資格をもつ

大森 優紀さん (井尻野)

昨年年度実施された要約筆記者登録試験に合格し、市内で唯一の要約筆記者となったのが大森優紀さんだ。要約筆記とは、話の重要な部分を損なわずに要約し、文字にして伝える文字通訳のこと。中途失聴者や難聴者のコミュニケーション手段として活用されている。大森さんが要約筆記を始めたのは14歳のときで、岡山国体でボランティアをして、魅力を感じたそう。以来、市社会福祉協議会のボランティアグループ「吉備うさぎ会」に所属し、市内を中心に講演会や難聴の学生への授業補助などで活躍してきた。「ずっと要約筆記を続けていきたい」と資格の取得を決意し、講習を受講。聴覚障がいや社会福祉についても改めて勉強した。大切にしているのは、「相手に合わせて、どう要約するかを考える」こと。主語・述語の整理はもちろん、文章量にも気を配る。また、内容をつかんで即座に要約するために、講演会前には講師の別の講演の動画を見て知識を得たり、資料をもとに用語変換などの準備をしてから臨む。「一緒に相づちを打ったり、笑ったりする役に立てることがやりがい」と、12年続けてきた原動力を語る大森さん。難聴者に「分かりやすく文字が出ていて良かった」と声を掛けられることもあるが、まだまだ認知度が低いことが課題だ。病院に付き添ってやりとりをサポーターするなど、幅広い利用の可能性がある要約筆記。「難聴者だけでなく、耳が聞こえにくくなった高齢者などにも気軽に利用されるよう、認知度を上げたい」と目標を掲げていた。

このコーナーでは、輝いている人を募集しています。あなたの周りにキラッと輝いている人がいたら、広報そうじゃ編集室(市政情報課)までご一報ください。自薦・他薦は問いません。